

こと、及び衛星画像との比較が容易であることから、今後、種々の応用が考えられるであろう。

謝 辞

有益な御教示をいただいた吉田泰治 電子計算室長、平木 哲 技術専門官に感謝いたします。

文 献

Ohno, H. and N. Miura, 1983: Empirical prediction of overcast area in the northern hemisphere using a NWP (8L-NHM) output, J. Met. Soc., Japan, 61, No. 1, 156-162.

Appendix-1

ドットプリンタ

第12図にドットプリンタの概略を示す。本論文で用いたドットプリンタは Versatec electrostatic plotter で直線、曲線、文字等をすべて dot の “on”/“off” (黒/白) で表示する。本機種の場合、1 インチ (25.4mm) あた

り 200 個の dot を出力する。

Appendix-2

乱数による dot の配置

第5図において、第3表で割りあてた “dot density” が一様となるよう “on” にする dot の座標 (I, J) を定める。

即ち、乱数発生サブルーチン

SUBROUTINE RANDOM (IX)

DATA IX/3142511/

IX=IX* 48828123

IF (IX. LT. 0) IX=(IX+2147483647)+1

RETURN

END

を呼び、IX の上位1桁を8で割った余りに1を加えた値を I 、同様の方法で J を求め、第2表に示した所定の “dot density” になるまで繰り返す。

第30回風に関するシンポジウム講演募集

標記シンポジウムを次の通り開催しますので奮ってご応募下さい。

開催日 1983年12月9日 (金)

会 場 東京大学工学部境界領域研究施設本館講堂
(目黒区駒場 4-6-1, TEL. 03-485-3111)

共催学会 地震学会, 土木学会, 日本海洋学会, 日本農業気象学会, 日本気象学会, 日本建築学会, 日本地理学会, 日本林学会, 日本航空宇宙学会, 日本風工学会, 日本流体力学会 (幹事学

会)

講演申込方法 題目, 講演者氏名 (連名の場合は講演者に○印), 勤務先 (電話), 100字程度の要旨を添付。

講演申込先 (各学会)

講演申込締切日 1983年8月末日必着

講演申込時間 1講演15分程度

その他 前刷集を作りますので、申込者に原稿用紙をお送りします。

第4回流れの有限要素法解析シンポジウムのお知らせ

開催期日 昭和58年8月30日 (火), 31日 (水)

会 場 中央大学理工学部春日校舎 (東京都文京区)

発表概要 35件発表予定

問い合わせ先 財団法人 日本科学技術連盟・第2事業部内

有限要素法による流れ解析国際シンポジウム係
TEL. 03-352-2231 (代) 内 522